

- 

り、三条条間小路南側溝の  
検出が予想された。このた  
め、長岡京跡右京第二三九  
次(7 ANIKC-4 地区)調  
査として行った。

当調査では、長岡京期の  
掘立柱建物一棟と、三条条  
間小路南側溝が検出された  
この小路側溝は、ほぼ推定  
位置に検出され、その規模



(1) 「日部郷□連赤人五斗」 178×27×9 032

(2)

$\begin{array}{|c|} \hline \square \\ \hline \square \\ \hline \end{array} \times$

$$150 \times (13) \times 7 \quad 011$$

(3) 「〇」(斎串の墨書) 211×32×2 061

(岩崎 誠)